

1. 調査の目的と方法

(1) 調査の目的

本調査は、大津市民の生涯学習や生涯学習成果の活用の実態とニーズを把握するとともに、「生涯学習推進基本計画」を策定する際の基礎資料として活用することを目的として実施した。

(2) 調査の方法

- 1) 調査対象 : 20歳以上の大津市民
- 2) 標本数 : 2,000名
- 3) 抽出方法 : 住民基本台帳を用いた無作為抽出
- 4) 調査方法 : 質問紙による郵送調査
- 5) 調査期間 : 平成22年5月6日～5月20日
- 6) 回収結果 : 814名 (回収率40.7%)